

モニタリングのタイプと長所と短所

	日常的監視業務	独立評価業務	内部通報制度
実施者	上席者	独立部門 (内部監査部門等)	誰でも
長所	<ul style="list-style-type: none"> ■反復的・継続的な活動であるため、問題点をタイムリーに発見することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ■独立性が高く、業務実施部門とは別の観点から問題点を発見できる。 ■上席者が日常的監視活動を行っていることも確認ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■上席者が意図的に逸脱行為をした場合でも気づくことができる。 ■問題点をタイムリーに発見することができる。
短所	<ul style="list-style-type: none"> ■上席者が意図的に逸脱行為をした場合に、発見されにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ■独立部門により実施されるため、問題点の発見が事後的になりがちである。 	<ul style="list-style-type: none"> ■組織カルチャーが合わなければ、導入及び実践が困難である。